

# ダンスの教室

開催日： 6月9日(土)15:00~ 6月10日(日)13:00~

会場： 東山青少年活動センター 創造活動室

記念すべき第一回目の新企画にお立ち会ください！

入場無料、途中参加、途中退場可能です。

ダンスについて考え語り合うことのできる場を京都に作ろう、という発想から  
「ダンスの教室」は生まれました。

「ダンスの教室」は学校でも団体でもスタジオでもありません。

ダンスに対する考え方や見方の違い、表現の仕方を体感することで、  
舞台芸術の多様性と可能性を発見しながら、ダンサーや振付家対話を通して繋がっていく場が  
「ダンスの教室」です。

「ダンスの教室」が共同の場であるために、下記の3つのルールを設定します。

- ・ 作品の最終的な発表場所ではない
- ・ 売り込み、リクルートのための場ではない
- ・ 個人の活動の場として使用しない

「ダンスの教室」を通して、ダンスコミュニティをみなさんと一緒に作っていきます。

ダンス&プロセス、即興ダンスを試みるセッションラボ、さまざまなゲストを招いての  
ワークショップやイベントを展開していきます。

第一回目は、ダンス&プロセスとセッションラボを行います。

参加メンバー・上野愛実 黒田健太 渋谷陽菜 田中美沙子 畑中良太・  
ファシリテーター： 余越保子

セッションラボは6月8日、18時から行われます。今回は非公開です。

## ● ダンス&プロセス ●

両日ともに試演・合評を含め3時間程度を予定。10分程度の完成する前段階の作品を公開プレゼンテーションを行います。(今回は3作品です)

観客が立ち会うなか、プレゼンテーションごとに振付家とダンサーが、ファシリテーターを交えてクリエーションプロセスについての対話を交わしていきます。ダンスを若手アーティストの声を通して発信していくことを目的とするアーティストプログラムです。

ダンス&プロセスはニューヨーク市にあるヴィジュアルアートのスペースのThe Kitchen が主催する若手芸術家育成事業プログラムの一部とタイトルを踏襲しています。今回ファシリテーターを務める余越保子は振付家キュレーターとして、当プログラムを長年担当してきました。

ダンス&プロセスが30年以上も振付家キュレーターによって継承され続ける理由として：

●コミュニケーションを通して、振付家が作品をつくる上で通る長い道のりを他人と共有し、実践を通して作品の強度を高める。

●目の前で起きたダンスについて、振付家の視点から客観的に他人が作ったダンスの成り立ちを言葉にすることで、短絡的な指示命令やネガティブな批判を避けることで、好きだ、面白くない、などの主観や嗜好から離れたダンスの抽象性を言語化する能力をたくわえていく。

●他人の創作に立ち会い、観察、分析することで、自分の創作を客観的に見る目を養い、現場力、思考力の強度を上げていく。またダンサーに指示する際に言葉を的確に選択するコミュニケーション力を培う。

●ダンサーはダンス&プロセスに立ち会うことで、振付家が目指すクリエーションの方向性、コンセプトの認識、芸術的理解を深める。

●ダンス&プロセスに立ち会う観客は、振付家特有の思考回路に耳を傾け、作品が的確な批評を経たあとに発展していく現場に親密に立ち会うことができる。

ダンスの教室は、振付家を対象とした実践的育成事業が少ない現状を踏まえ、ファシリテーターの人材を育てることも目指していきます。

お問い合わせ：

Mail: dancenok6@gmail.com (ダンスの教室) tel: 090-6658-6581

会場：東山青少年活動センター 創造活動室  
京都市東山区清水5丁目130番地の6 (東山区総合庁舎内2F)  
共催：公益財団法人 京都市ユースサービス協会

